MIRS2501 社会と技術 中間発表

阿部玄怜

内野 日々輝

木村 來暉

窪田 隆伸

酒井 理来

テテー

谷口 拓豊

仲下 樟

細江 哲舟



解決したい地域問題や身近な困りごと>>

解決後のありたい姿>>



解決策の提言>>

今後の展望と方向性



解決したい地域課題や身近な困りごと

駐車場の混雑







わかりづらい駐車場



警備員の不足



ペルソナ想定

ペルソナ想定

◈ 山本栄作(68歳)/山本栄吉(68歳)

ペルソナ名:長泉町在住の68歳男性

職歴: 定年退職後、シルバー人材として伊豆ゲートウェイ函南の駐車場で警備業務に従事

課題:

休日や大型連休の混雑時、駐車場の一部に目が行き届かない 高齢者や子ども連れの来場者への安全配慮が十分に行えず、 責任を感じている

ニーズ:限られた人員でも、より効率的に安全を確保できる仕組み、若いスタッフとの連携や業務の改善にも前向きに取り組みたい

- ♦ 将来像:自身の経験を活かし、新人指導や現場運営の改善に貢献 していきたい
- ◆ 価値観:無理のない範囲で、地域社会に継続的に貢献していきたい



日本全体における背景

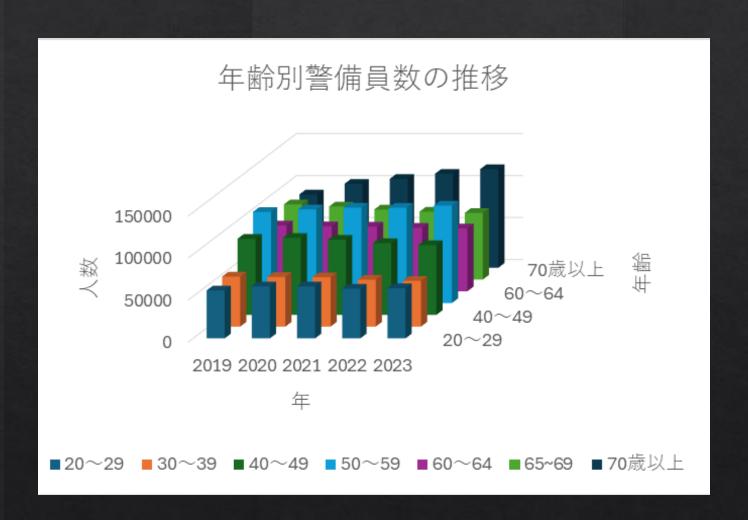
・日本の警備の需要はコロナ禍を除いて 近年増加傾向にある。



背景

日本全体における背景

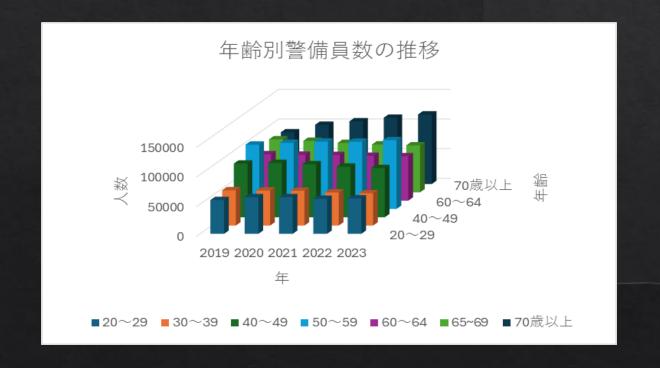
- ・若い世代の警備員は他の世代よりも 少なく、**若者の就業者数が少ない**ことが 読み取れる。
- ・他の年齢層に比べて70歳以上の警備 員の数が特に多く、**高齢化が進んでいる** 業界であることが分かる
- 年々警備員の高齢化が進んでいる。



道の駅における背景

死角が多く2人では駐車場すべてを見きれない。

- →来客は空いてる場所を把握しているのに警備員は把握していない状況が発生
- →来客の不満が増える広い駐車場を老人2人で歩きまわってみるのは大変



解決後のありたい姿

◈駐車場の混雑緩和

◈スムーズな駐車

◈駐車場のトラブル減少

解決策の提言

- ◇スマホ・タブレットなどにより手元で駐車場の空き状況確認。
- ◈駐車不可な場所をせき止める。
- ◈入ってきた車を空いている場所まで誘導。
- ◈一方通行の場所に進入禁止の看板を立てる。

今後の展望と方向性

- ◆企業の方からいただいたデータやフィードバックを もとに頑張る。
- ◈警備員は困っていないらしいので別のアイデアを考える

担当者からいただいたフィードバック

今回の取り組みでは、「今ある課題をどう解決するか」だけではなく、"こんな世界になったら面白いよね!"という皆さん自身のワクワクする想いを、もっと前面に出してほしい。

技術的な実現可能性や、既に世の中にあるロボットをなぞるだけでは、"作って終わり"のロボットになってしまう。

本当に目指してほしいのは、「誰かの課題を、ワクワクする方法で解決し、未来を少し変えるロボット」。

大事にしたい視点

- 1. 誰の、どんな困りごとを助けたいのか? (皆さんのような学生?友だち?地域の人?それとも未来の誰か?)
- 2. それが解決されたら、どんな"うれしい変化"が起きるのか?(何がラクになって、どんな笑顔が生まれる?どんな新しい行動が増える?)→それって道の駅にとってどんなポジティブな影響がある?
- 3. その未来って、自分たち自身がワクワクできるものか? (ただ便利になるだけじゃなく、自分たちが"やってみたい""見てみたい"って思える 世界になっている?)

道の駅からいただいた回答

道の駅にで行っているアンケートの回答内容

<清掃関連>

- ⋄ トイレがきれい
- ⇒ トイレが汚い
- ☆ 清掃中で入れなかった。清掃中でも入れるようにしてほしい

<駐車場関連>

- ❖ 入り方がわかりにくい。看板を増やしてほしい。
- ❖ 駐車場が狭い。警備員がいるせいでかえって渋滞して大変だった。
- 来る道がわかりにくかった。
- ※ 駐車場案内をしっかりしてほしい。
- ⇒ 月曜日のお昼、駐車場整備をする人がいなかったので、セブンの前に入ったら後続車が3台続き、大変だった。

<その他>

- * 子供の遊び場がほしい
- * 外テーブルを増やしてほしい
- を 夜うるさい

活用したデータや外部情報の引用元

- ◆ <u>一般職業紹介状況(職業安定業務統計)長期時系列表 11-2 職業別労働市場関係指標(実数)(平成</u> 11年改訂)(平成12年4月~) | ファイル | 統計データを探す | 政府統計の総合窓口